

DATA PROJECT「注文時」本表示は除き、※64bit-OS-PCの場合、画像は注文時と同画質の300dpiですが、32bit-OS-PCの場合、画像は低画質の100dpiで表示されています（注文時は、高画質印刷）

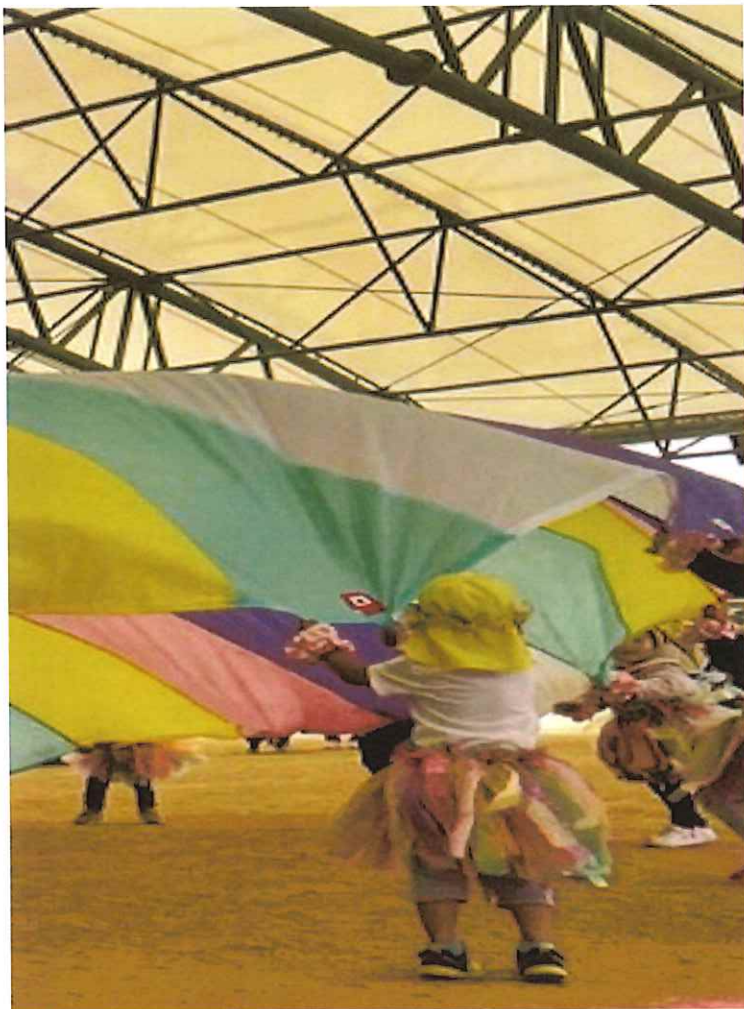
内湖のほとり そよ風の そよ風の のぞみぐも園

2020年
大津堅田
スタート



そよ風 ここちいい風 そんな場所をめざして

*DATA PROJECT「注文時」本表示は除き、※64bit-OS-PCの場合、画像は注文時と同画質の300dpiですが、32bit-OS-PCの場合、画像は低画質の100dpiで表示されています



ちょうどいい ここがいい
～そよかぜのように
ここちよい
居場所となるように～

はだし保育と薄着で健康に！

音楽・リズムで楽しもう！

運動あそびをたっぷりと！

保育を進める理由

はだし保育の利点

はだし保育で過ごすことで足の指を使うようになり、足の指を使うということは、乳幼児期に90%が形成されるといわれている土踏まずの形成に大きな効果があり、足の裏の土踏まずが、機器で表現すれば、バランスをとる三脚に相当します。足の裏の土踏まずが縦と横のアーチを描きます。これがバランスをとる三点となり、三脚のような役割を果たします。また、このアーチは、着地の衝撃を軽減します。他にも、はだしの利点は、転倒しかけたときにも、足の指が踏ん張りを効かし、その間に手をつくことが出来ます。頭からの転倒を防ぎます。

薄着の習慣の利点

薄着で過ごすということ、薄着で過ごすということは皮膚の露出の割合が大きいということです。皮膚は、外気の温度を察知して脳に情報を伝えます。脳は、その状況から、寒いときには震えを起こさせたり、熱いときには発汗させたりと指令を出し、体内の温度を一定に保っています。風邪も、ウイルスに感染してひき起こします。ウイルスに対する抵抗力は、体内温度が下がると同時に弱まります。結果、病気になるります。普段から薄着でいるということは、皮膚からの情報を脳に伝達することを日々訓練しているので、その伝達速度が、素早くなっていく、体内が冷えない身体を形成するのです。



※ DATA PROJECT [注文時、本表示は除去] ※ 6bit-OS-PCの場合、画像は注文時と同画質の300dpiですが

※ DATA PROJECT [注文時、本表示は除去] ※ 6bit-OS-PCの場合、画像は注文時と同画質の300dpiですが

※ 3bit-OS-PCの場合、画像は低画質の100dpiで表示されています(注文時は、高画質印刷)

音楽・リズムを通じてみんなで一緒にいること、やることを共感する。

大津のぞみ保育園では、リズムに合わせての運動、体操や、和太鼓、タンバリンなどの打楽器も楽しみます。打楽器でも、5歳児になって、難しい楽器も挑戦している姿から、年長のお兄ちゃん、お姉ちゃんは、凄いな、カッコいいな・・・そんな憧れの存在という特別感を大切にしながら進んでいきます。4歳児は、その勇姿に憧れ、「自分もはやく5歳児になりたい、やってみたい」といった気持ちを抱きながら、年長組への希望と楽しみを膨らませるように、気持ちと運動して、丁寧に伝えながら進んでいきます。何歳になったらアレができる！といった挑戦したいという心の動きを丁寧に、大切にしながら、様々なことにチャレンジしたい！やればできるんだ！といった心境を抱きつつ、小さな変化と喜びを上乗せしながら、取組んでいる最中の気持ちにスポットをあてることを重視できればとそう思っています。無理やりにはなく、主体的に、自分から楽しんで取り組み、そして自信をつけていく。その過程を丁寧にしながら、音楽を通じて、共感しながら、子どもが、一緒に楽しんでくれることを願っています。

あそびを通じて、人格形成、危険回避能力の向上、そして、仲間づくりを。

ごっこあそびも、たくさん楽しみたい。追いかけたり、逃げ回ったりとする行動は、人とぶつからないように、かわしたり、急ブレーキをかけたり、俊時に判断して、同時に身体も対応しなければならぬ要素から習得できる感覚は大きいものです。また、乳児期では、小さいときからぶら下がる遊びをたくさん体験してほしい。腕の筋力と体重のバランスは乳児期からの積み重ねが、のちに大きく影響します。鉄棒でいえば、3歳頃が適度な体重と筋力のバランスがとれているので、体を空中で維持しやすく、逆上がりも容易に取り組んでいくことができます。5歳児からの挑戦ともなると、体重に対しての支える腕と腹筋が追い付かないのです。跳び箱も、あそびの延長から、自然に飛ぶといった動作に移行します。いろんなこと、マットでも、鉄棒でも、ドッジボールでも、手先をつかっただことでも、なんでもよい。挑戦して、自分の得意を見つけて、小学校になったとき、もし、友達をみつめていくときに、話にくくても、きつかけとして、あそびを使って溶け込んでいけるものになればと思っています。この場所で、乳幼児期に様々な運動やあそびを見つけて、体いっぱい遊んだ思い出をつくってほしい。



☆ 三そよ風のぞみこども園の一年 ☆

4月 入園おめでとう！
あたらしい生活だね。
入園式 慣らし保育



5月 こいのぼりの妖精だ！
ごはんあげてみよう！
5月の節句 個別懇談



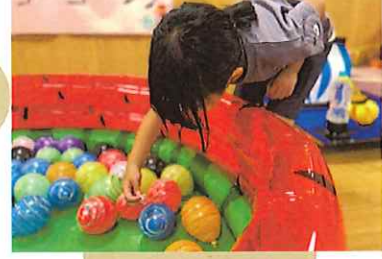
6月 伝説マツトが奪われる！
悪者退治だ！くノ一
マツト運動導入ストーリー



7月 待ちに待ったプール！
はやくはいたいな。
プール開き



8月 夏の縁日お祭りごっこ！
水ふうせん素敵だね！
夕涼み会



9月 秋の収穫 楽しいな！
クッキングが楽しみだ
そよかせ農園 秋の収穫！！



10月 いつもの運動みせちゃおう！
忍者の修行！いっぱいしたよ！！
運動会



11月 妖精ツリーに輝きを！
伝説の太鼓奏でよう！
忍者太鼓導入ストーリー



12月 メリークリスマス！！
サンタさんありがとう！
クリスマス会



1月 鬼に変身したよ！！
鬼は外！ 福はうちー
お正月 節分



2月 憧れの衣装を着飾るよ！
音楽会のはじまりだー！
音楽発表会



3月 卒園だね。進級だね。
卒園式



*DATA PROTECT [注文時、本表示は除去] ※6bit-OS-PCの場合、画像は注文時と同画質の300dpiですが、32bit-OS-PCの場合、画像は低画質の100dpiで表示されています（注文時は、高画質印刷）

NOTE

Photo

画像の

場合、

れてい

冊子作成に伴い15年のお付き合い園長へ突撃レポート！ 園長へインタビュー

人材派遣会社 by noda



園長プロフィール

1972年7月24日生 滋賀県

保育士資格・発達検査基準資格(k 発達検査初級終了)

園長の経歴

企業に13年勤務 平日は企業に、土日は、保育園にて非常勤10年。平成18年に、企業から保育業界へ転身。栗東にて9年、彦根で3年園長を務め、12年勤めた法人を退社。後、東京へ上京。世田谷にて3年。滋賀に新設3年 園長歴18年。

野田

おひさしぶりです。南園長。東京へ出られてからもう3年になりますね。今回、大津のぞみ保育園長就任で滋賀に振り返りという所でしょうか。やはり滋賀への想いが強いということだったんですね。

園長

そうですね。今は、東京世田谷の保育園にて、待機児童全国1の世田谷で、本当に仕事に就きたい保護者の方々が、未だ保育園に入所できず、悩み、困っている実情を観てきました。大津も同様、待機児童の増加によって、困っている保護者が多くおられて、東京で、地元である滋賀が、同じ状況にある事

そよかぜのように

ここちよい

保育園を目指して

を、理事長へ伝達をした後、判断を仰ぎ、大津市の保育園建設計画の公募を全国への投げかけに込めるという決断を得て、東京から名乗りを挙げ、公募での選定を通過し、最終、選ばれたのが、大津のぞみ保育園であったのは、理事長と理事の方々、私も含め、使命感を強く感じたことを覚えています。

野田

園長は、栗東で9年、彦根で3年、2園とも、新設保育園立ち上げでしたね。今度は、3度目となりますね。とくに、彦根では、本当に苦労されて、大変なことも、経験されて、私も、よく存じています。

今後の保育園では、どういった理念で、どのような想いで園を運営されようとお考えですか？

園長

私たちの保育園は、キリスト教精神に基づいてという理念があります。理事長は牧師でもあり、日々、大きな心で、あらゆることを許す心が大事なことだと教えてもらっています。私も、ご存じだと思いますが、信じていた仲間、一から築き上げた場所からの想像もつかない行動、策謀、出来事での苦き経験をしました。だからこそ、人を許す難しさ、そこから立ち上がり、何があっても、あきらめず、底に突き落とされても、自力で這い上がる。挑戦する。じぶんにまけない心。

そんな“生きる力”“生き抜く力”を楽しい保育園での生活で、同時に身に付けてほしい、たくましく育ってほしいと、また、そのために、我々ができることを全力で伝え、保育しようと思っ

野田

15年の付き合いになりますので、とても、説得力のあるお言葉ですね。人材を紹介させてもらって、人を大切にされてきたことは私もよく知っています。紹介したスタッフからも聞いてます。今後、園長は、この大津のぞみ保育園をどんな特色で、どのような園を目指そうとお考えですか？

園長

そよかぜのように、ここちよい 居場所。園児たちにとって、そんな場所でありたいとそう願っています。運動をいっぱいして、様々なことを挑戦して、それがすべて楽しい思い出になって保育園大好きで卒園して行ってほしいですね。

野田

そのお言葉は、今も、尚、変わらないのですね。